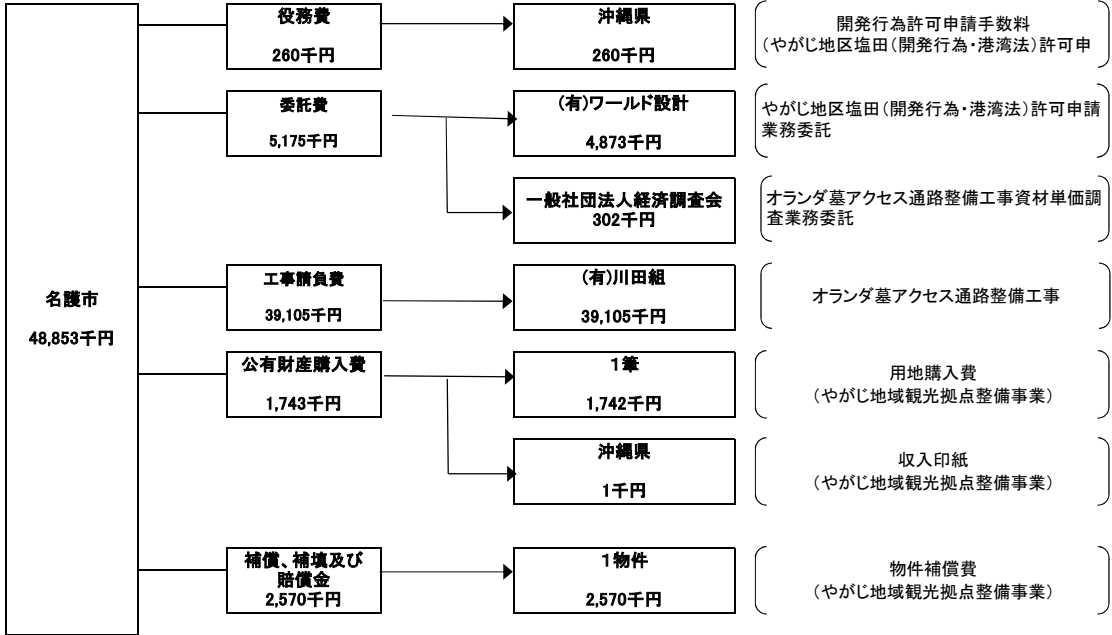


市町村名		名護市					
令和2年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-③ やがじ地域観光拠点整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-Ⅲ-(2)-カ			
担当部署名	地域経済部屋我地支所	事業実施(予定)年度	平成28～令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	産業間連携の強化		
事業内容	やがじ地域の観光地周辺及び観光体験施設の整備を実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R5 年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R2年度	R2年度(繰越)	R3年度(繰越)	R4年度	R5年度	
	(a)当初予算額	206,940					
	(b)予算現額	196,602					
	(c)増減額(b-a)	▲10,338	0	0	0	0	
	(d)繰越額		192,060				
	A.計(b+d)	196,602	192,060	0	0	0	
	B.執行済額	4,933	44,280				
	うち交付金充当額	3,658	35,424				
	次年度繰越額	192,060					
	執行率(%) (B/A)	2.5%	23.1%				
予算の状況の説明	塩づくり体験施設の造成工事予定地の大部分を占める所有者の意向が変わったことにより開発許可申請に必要な開発行為施行の地権者同意の調整に不測の日数を要したために192,060千円を令和3年度に繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)	達成状況					
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	オランダ墓物件補償	目標	(物件補償)	()	()	()	
		実績	実施				
	オランダ墓アクセス道路工事の実施	目標	(道路工事)	(道路工事)	()	()	
		実績	未実施	実施			
	塩づくり体験施設用地購入	目標	(用地購入)	()	()	()	
		実績	実施				
	塩づくり体験施設開発許可申請	目標	(許可申請)	(許可申請)	()	()	
		実績	未申請	未申請			
塩づくり体験施設土木工事の実施	目標	(土木工事)	(土木工事)	()	()		
	実績	未実施	未実施				
達成状況説明	オランダ墓物件補償、アクセス道路工事及び塩づくり体験施設の用地購入は実施出来たが、塩づくり体験施設の開発行為許可申請と土木工事は実施出来なかった。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)	基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)	
	オランダ墓物件補償の完了	目標	()	(物件補償)	()	()	()
		実績		完了			
	資材単価調査	目標	()	(資材単価調査)	(資材単価調査)	()	()
		実績		未実施	完了		
	オランダ墓アクセス道路工事の完了	目標	()	(道路工事)	()	()	()
		実績		未実施			
	塩づくり体験施設用地購入の完了	目標	()	(用地購入)	()	()	()
		実績		完了			
塩づくり体験施設開発許可	目標	()	(開発許可)	(開発許可)	()	()	
	実績		未実施	未実施			
塩づくり体験施設土木工事の完了	目標	()	(土木工事)	(土木工事)	()	()	
	実績		未実施	未実施			
進捗状況説明	オランダ墓物件補償、アクセス道路工事及び塩づくり体験施設の用地購入は実施出来たが、塩づくり体験施設の開発行為許可申請と土木工事は実施出来なかった。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	塩づくり体験施設については、地元区との合意形成に時間を要しており、丁寧な調整が必要である。	・オランダ墓アクセス通路については、令和4年度の完成に向けて適切に事業を進めていく。 ・塩づくり体験施設については、さらなる調整を進めて合意形成を図る。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・オランダ墓アクセス通路工事については、路面工事及びウッドデッキ整備を実施する。 ・塩づくり体験施設については、地元区との合意形成を図るために丁寧な調整を実施していく。 		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金	市町村負担金	
48,853	48,853	39,082	9,771	0

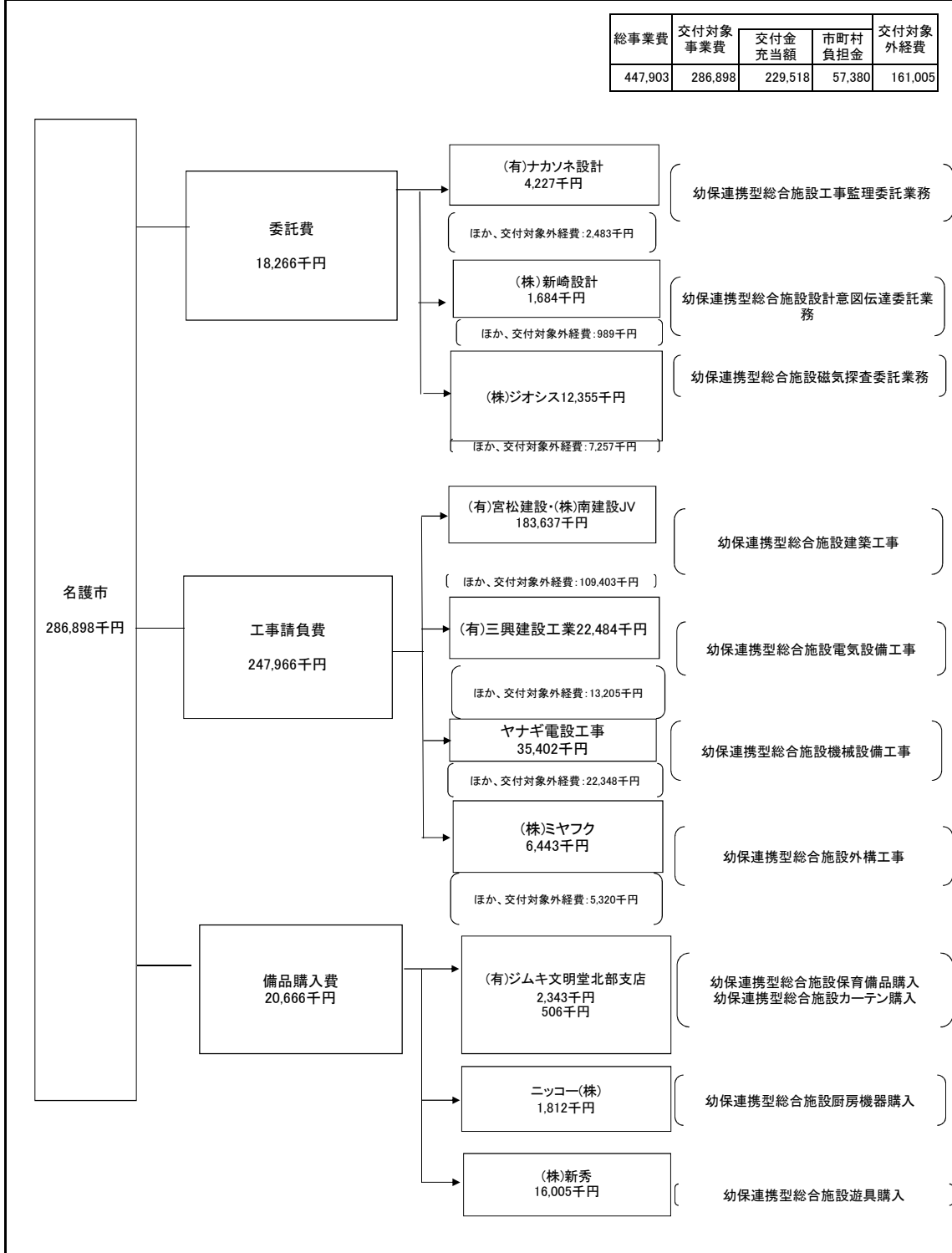


資金の流れ、点検、評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ○委託及び工事の業者選定は指名競争入札や公募入札により実施しており、妥当であったと考えている。 ○予算規模については、事業目的を達成するために必要な役務費、委託費、工事請負費、公有財産購入費、物件補償費であり、適正であった。 ○費目、使途については事業完了後に検査、検収を行い、適正に実施されていることを確認している。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	名護市						
令和2年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	9 幼保連携型総合施設整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 第3章-2-(2)-イ					
担当部署名	子ども家庭部 子ども育成環境整備プロジェクトチーム	地域における子育て支援の充実 沖縄振興基本方針該当箇所 Ⅲ-4					
事業内容	働く保護者等の育児負担の軽減及び子育て家庭の孤立化を抑制し育児不安を軽減するため、一部辺地に指定されている二見以北地域において、市立幼稚園1園、保育園1園を統合し、幼保連携型認定こども園を整備する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R1年度	R2年度	R2年度(繰越)	年度	年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	24,355	241,116	-		
		(b)予算現額	12,678	322,454	-		
		(c)増減額(b-a)	▲11,677	81,338	-		
		(d)繰越額	-	-	224,130		
		A.計(b+d)	12,678	322,454	224,130		
		B.執行済額	12,678	98,324	188,575		
		うち交付金充当額	10,142	78,658	150,860		
		次年度繰越額	-	224,130	-		
		執行率(%) (B/A)	100.0%	30.5%	84.1%		
予算の状況の説明	令和1年度に行った土質調査及び実施設計において、軟弱地盤であることが判明し、その対策として地盤改良工事等を要することとなったため、6月補正で86,396千円増額したが、電気設備工事、機械設備等の入札残により5,058千円減額した。建築工事については追加工事も見込まれることから、入札残の分を減額せず繰越したが、追加工事が無く工事が完了したため、執行率が84.1%となった。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の実施	目標	実施設計、土質調査、造成外構測量設計	建築工事、機械設備工事、電気設備工事、厨房設備工事、備品購入	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の完了	()	()
		実績	実施設計、土質調査の完了	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の実施	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の完了	()	()
	達成状況説明	令和1年度に実施設計及び土質調査を完了した。造成測量設計については土地が平地であり、造成及び外構の設計については複雑な設計を要さないことから実施設計の中に含めて実施した。令和2年度に工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等を実施し、令和3年度に完了した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	年度	目標値(R3年度)
	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の実施	目標	()	実施設計、土質調査の実施	建築工事、機械設備工事、電気設備工事、厨房設備工事、備品購入	()	()
		実績	/	実施設計、土質調査の完了	工事監理業務、設計意図伝達業務、磁気探査業務、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事、備品購入等の完了	/	/
	【R3年度成果目標】	目標	()	()	()	()	(80%)
	就労及び子育てに関する負担感の軽減、育児に関する相談や親子の集いの場での交流によって育児不安が軽減されたか(80%以上)を含めアンケートを実施する。	実績	/	/	/	/	/
進捗状況説明	・幼保連携型総合施設整備事業については、令和3年8月末で整備が完了し、令和3年9月1日から供用が開始されている。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	公立保育所と公立幼稚園の統合に伴い、保護者のニーズに合わせた保育・教育の提供が可能な施設を整備することができたが、新認定こども園の教育・保育計画を保育教諭一人一人が理解し実施する必要がある。	新たに策定した認定こども園の教育・保育計画を基に保育教諭一人一人が園児の年齢や発達に合わせた教育・保育を行うことで保護者の園に対する満足度が上がり、目標を達成できると考える。
今後の取り組み方針		
認定こども園の教育・保育計画を基に園児の年齢や発達に合わせた教育・保育を行い、子育ての負担軽減及び育児に関する相談や親子の集いの場での交流により育児不安が軽減されたか(80%以上)を含めアンケートにより、保護者の意見を参考に満足度の高い教育・保育の提供を行う。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流点検・費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額は35,555千円であり、一部改善する必要があったと考えている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	